



平成26年11月14日

大臣官房運輸安全監理官

運輸事業の安全に関するシンポジウム2014

～ヒューマンエラーの発生とヒヤリハット情報の有効活用～

○趣 旨

平成18年10月に「運輸安全マネジメント制度」が導入され8年が経ちました。

この度、学識経験者、運輸事業者の方々に登壇していただき、ヒューマンエラーが発生する本質を踏まえた抑止（低減）対策やヒヤリハット情報の収集・分析・対策立案等について、基調講演やパネルディスカッションを行い、運輸事業の安全確保に関する議論を深めるべく、以下の通りシンポジウムを開催いたします。

- ◆日 時 : 12月2日(火) 13時00分～17時00分(開場12時00分)
- ◆会 場 : メルパルク東京ホール(東京都港区芝公園2-5-20)
- ◆主 催 : 国土交通省
- ◆プログラム :
 - (1) 主催者挨拶 青木 一彦 国土交通大臣政務官
 - (2) 基調講演 「人は「正しい」と判断して行動する！～ヒューマンエラーは原因ではなく結果である～」
河野 龍太郎 自治医科大学メディカルシミュレーションセンター センター長
 - (3) 基調講演 「航空安全情報自発報告制度(略称:VOICES)の導入・運用について」
河内 啓二 東京大学名誉教授、公益財団法人航空輸送技術研究センター 理事・
自発報告制度分析委員会 委員長
 - (4) パネルディスカッション
 - ◎運輸事業者より取組の紹介
相模鉄道株式会社 横浜市交通局
 - ◎パネルディスカッション
 - ・パネリスト
河野 龍太郎 自治医科大学メディカルシミュレーションセンター センター長
河内 啓二 東京大学名誉教授、公益財団法人航空輸送技術研究センター 理事・
自発報告制度分析委員会 委員長
古瀬 円 相模鉄道株式会社 常務取締役 プロジェクト推進部長
村上 端 横浜市交通局 自動車本部長
佐藤 尚之 国土交通省 大臣官房 危機管理・運輸安全政策審議官
 - ・コーディネーター
酒井 ゆきえ フリーアナウンサー

※参加ご希望の方は、事前の申込が必要となります。参加申込方法など詳細については、シンポジウムのサイト(<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/symposium2014.html>)をご覧ください。なお、参加申込は、10月20日(月)から上記サイトにて開始しております。

※取材を希望される報道関係者は、別紙により事前登録をお願いいたします。(取材はフルオープンです。)

<問い合わせ先>

国土交通省大臣官房運輸安全監理官付

企画調整官 坂本 弘毅(内線 22-052)

企画第二係長 安部 将哉(内線 22-054)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8797

記者発表資料については、国土交通省ホームページ(アドレス:<http://www.mlit.go.jp>)にも掲載しています。